

平成 29 年度 第 1 回安曇野市地域公共交通会議兼地域公共交通協議会 会議概要

- 1 会議名 平成 29 年度 第 1 回安曇野市地域公共交通会議兼地域公共交通協議会
- 2 日 時 平成 29 年 5 月 22 日 (月) 午前 10 時から午前 11 時 30 分まで
- 3 場 所 安曇野市役所 3 階 全員協議会室
- 4 出席者：宮澤 宗弘会長 (安曇野市長)、玉井 直委員 (玉井 慎市郎氏代理出席)
伊藤 和之委員、長澤 徹委員、田口 一郎委員、中山 栄樹委員、増田 早苗委員、
中村 豊江委員、藤岡 嘉委員、真峯 嗣委員、山崎 徳昭委員、高橋 千治委員、
齊藤 正昭委員 (興 智幸氏代理出席)、太田 謙委員、山田 守二委員、
望月 熙史委員、山田 高久委員、石井 千史委員、曲渕 憲介委員、小林 忠由委員、
小岩井 清志委員、耳塚 喜門委員、岡山 徳夫委員、中村 博委員、大内 清彦委員、
山岸 巖委員、西郷 靖純委員、堀内 猛志委員、小林 弘委員、花村 潔委員、
曾根原 悦二委員、横山 正委員
事務局：関政策経営課長、北條企画担当係長、企画担当主査丸田
担当課：福祉部 (長寿社会課 瀨長寿福祉係長)
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 記 者 2 人
- 7 傍聴者 1 人
- 8 会議録作成年月日 平成 29 年 6 月 1 日

協議事項等

◎会議次第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 協議事項
 - (1) 専決処分の承認を求めることについて
 - (2) 平成 28 年度安曇野市地域公共交通協議会事業報告について
 - (3) 平成 28 年度安曇野市地域公共交通協議会決算について
 - (4) 地域間幹線系統確保維持計画「四賀線」(案)について
 - (5) 地域内フィーダー系統確保維持計画 (案)について
 - (6) 平成 29 年度あづみん等運行車両購入計画 (案)について
 - (7) 平成 29 年度生活交通改善事業計画 (バリアフリー化設備等整備事業) (案)
- 5 報告事項
 - (1) アンケート調査集計結果について
 - (2) 各路線運行実績報告について
- 6 その他
- 7 閉会

議事録署名人 藤岡 嘉委員、真峯 嗣委員

◎協議事項

(1) 専決処分の承認を求めることについて

【事務局説明】・・・資料1 (1P)

収入支出予算の総額からそれぞれ7,664千円を減額し、収入支出予算の総額をそれぞれ65,213千円とする(平成29年3月28日専決処分)。事業費の確定により不要額を減額するもの。

《拍手により承認》

(2) 平成28年度安曇野市地域公共交通協議会事業報告について

【事務局説明】・・・資料2 (4P)

通常の事業に加えて運行体系の見直し部会を4回開催した。また会報を3月に発行した。

《拍手により承認》

(3) 平成28年度安曇野市地域公共交通協議会決算について

【事務局説明】・・・資料3 (5P)

(1)により承認された専決処分にに基づく決算の報告を行った。収支決算額65,213千円で残高なし。

【監査報告】(伊藤委員)

5月10日に監査を実施し各書類を確認した。また5月11日、齋藤監事からも監査を行っていただいた。その結果、正確であることを確認したので報告する。

《拍手により承認》

(4) 地域間幹線系統確保維持計画「四賀線」(案)について

【小林(忠)委員 説明】・・・資料4 (7P)

四賀線は、松本バスターミナルから安曇野市内2停留所を経由して、四賀支所までを結ぶ路線である。この計画は、路線の存続・維持のため、協議会に毎年3年の計画を提案し国庫補助をいただくものである。

また、車両購入補助についても国庫補助を活用しており、低床車両の導入に際して平成25,26年度取得分及び平成30年度取得予定分の車両について計画の承認をいただきたい。

《拍手により承認》

(5) 地域内フィーダー系統確保維持計画(案)について

【事務局説明】・・・資料5 (16P)

「あづみん」を維持し、高齢者、障がい者などの交通不便者の移手段の確保にあたり、国庫補助を受けるために必要な計画となる。また、平成28年度購入及び平成29年度購入予定の車両の減価償却分3台及び平成30年度新規車両購入1台についても予定していきたい。

《拍手により承認》

(6) 平成 29 年度あづみん等運行車両購入計画（案）について

【事務局説明】・・・資料 6 (26P)

あづみんに使用する車両の購入について市から補助を行っている。平成 27 年度から計画的に更新を図っており今年で 3 年目となる。今年度は 3 台の購入を予定している。

《拍手により承認》

(7) 平成 29 年度生活交通改善事業計画（バリアフリー化設備等整備事業）（案）について

【事務局説明】・・・資料 7 (28P)

市内事業者がバリアフリーに関する車両購入を行う場合、この計画に基づき進めることにより国庫補助が受けられる。平成 29 年度から 3 カ年の計画となる。

計画の概要としては、車いす対応型の福祉タクシーを少なくとも 1 台購入し年度内に 12 台以上とする計画である。

《拍手により承認》

5 報告事項

(1) アンケート調査集計結果について

【事務局説明】・・・資料 8 (別冊)

地域公共交通網形成計画策定のため、今年 2 月から 3 月にかけて市民向けのアンケートを実施した。詳細は、計画策定支援を委託している NPO 法人 SCOP から説明する。

分析の途中ではあるが、概要版として現時点での集計・分析結果をまとめた。

目的別の移動傾向や調査から見えてきた課題についてまとめてある。今後詳細な分析を加えて計画策定につなげたい。

《質疑》

災害時の対応は想定しているか。

→現時点では想定していない。今後の検討課題とする。

(2) 各路線運行実績報告について

【事務局説明】・・・資料 9 (31P)

あづみんの利用は直近 3 年度を見ると延べ利用者が減っている。一方、定時定路線については僅かではあるが増加している。

その他の路線については、傾向などは前回の第 2 回会議で各路線の運行主体より説明していただいているので、説明は省略し資料をご覧ください。補足説明がある場合はご発言いただきたい。

【耳塚委員】・・・上田線について

輸送実績を見ていただくとおり利用は低調である。運行しているタクシー運営協議会として、今後の運行については今年度をもって運行を休止したいと考えている。

6 そ の 他

【事務局】

あづみんの運行管理システムについて、今年8月に保守契約が満了することから、システムの更改を行う予定としている。

先日、プロポーザルを実施し業者選定を終えたので、今後速やかにシステムの更改作業を進めていきたい。

市内各路線の運行概要については、資料 62P 以降の参考資料に加えて観光協会からご提供いただいたカラー刷りのパンフレットをお配りしている。市内の各路線が分かりやすく掲載されているためご覧いただきたい。

7 閉 会